

高等学校 令和5年度（2学年用） 教科 外国語 科目 論理・表現Ⅱ

教科：外国語 科目：論理・表現Ⅱ 単位数：2 単位
 対象学年組：第2学年 1組～8組
 使用教科書：（Be English Logic and ExpressionⅡ Smart）

教科 外国語 の目標：
 【知識及び技能】 英語の字彙を通して、言語の働きや役割に関する知識を身に付け、それらを4技能において活用する技能を身に付ける。
 【思考力、判断力、表現力等】 英語の学習を通じて、聞いたり読んだりしたことをもとに情報や考えを整理して適切に表現する力を身に付ける。
 【学びに向かう力、人間性等】 英語の背景にある文化への理解を深めるとともに、英語の字彙や活用に自律的・主体的に取り組み、英語を用いて他者や社会に関わろうとする力を養う。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）	○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題につ	○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ ） ）	話 （ ） ）	書					
A 時制、完了形、未来を表す表現 【知識及び技能】 基本時制と現在・過去・未来完了形の構造と概念を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 英語の基本的な文の種類、文型を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて、簡単な表現ができる。 日本語と違った時制の概念を理解し、時制の使い分けができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	・時制・完了・未来に関する英文内容 ・英文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 「be Smart Grammar Book」	○	○	○	○	○					11
		定期考査	○	○			○				
B 名詞句・名詞節・助動詞 【知識及び技能】 不定詞（名詞用法）・動名詞・名詞節・助動詞について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたいことに応じて、不定詞・動名詞・名詞節・助動詞を正しく使う。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	・名詞句・名詞節・助動詞に関する英文内容 ・英文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 「Grammar Book」	○	○	○	○	○					7
		定期考査	○	○			○				
C 形容詞句・関係詞 【知識及び技能】 形容詞のはたらきや、分詞の形容詞用法について学んで理解する。関係詞の用法や文構造を適切に理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい意味に応じて、適切な形容詞句・形容詞節・関係詞を用いて文を作る。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	・形容詞句・関係詞に関する英文内容 ・英文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 「Grammar Book」	○	○	○	○	○					6
		定期考査	○	○			○				
D 副詞句・副詞節 【知識及び技能】 副詞のはたらきや、不定詞の副詞用法、分詞構文、副詞節について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい意味に応じて、適切な副詞句・分詞構文、副詞節を用いて文を作る。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	・副詞句・副詞節に関する英文内容 ・英文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 「Grammar Book」	○	○	○	○	○					14
		定期考査	○	○			○				
E 比較・仮定法・that節 【知識及び技能】 原級・比較級・最上級を使う比較表現、仮定法、要求や必要、認識を表す表現・時制の一致・語法について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい意味に応じて、適切な比較表現、仮定法、要求や必要、認識を表す表現・時制の一致・語法について学んで理解する。	・比較・仮定法・that節に関する英文内容 ・英文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 「Grammar Book」	○	○	○	○	○					
		定期考査	○	○			○				

	表す表現・時制の一致・語法を用いて文を作る。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。		○	○	○	○	○	切な表現を用いて、簡単な表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	○	○	○	○	13
	定期考査		○	○			○		○	○	○	○	1
3 学 期	f 存在や変化の表現・使役動詞・知覚動詞・日本語とは違う英語らしい表現 【知識及び技能】 存在や変化の表現、使役動詞・知覚動詞、日本語とは違う英語らしい表現について学んで理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 伝えたい意味に応じて、存在や変化の表現、使役動詞・知覚動詞、日本語とは違う英語らしい表現を用いて文を作る。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	・存在や変化の表現・使役動詞・知覚動詞・日本語とは違う英語らしい表現 ・英文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 「Grammar Book」		○	○	○	○	【知識及び技能】 存在や変化の表現、使役動詞・知覚動詞、日本語とは違う英語らしい表現の構造と概念を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 存在や変化の表現、使役動詞・知覚動詞、日本語とは違う英語らしい表現を理解し、伝えたいことを適切な表現を用いて、簡単な表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 本文の内容を理解しようと課題や自宅学習に取り組んでいる。	○	○	○	○	14
	定期考査			○	○		○		○	○	○	○	1
				○	○		○						合計 70